

【ろうきん・すまいるプロジェクト】

ボランティアワーク

《希少植物の保存と整備》

日にち
6月8日
(日)

於：京都・美山町

京都・美山町内久保には「ベニバナヤマシャクヤク」の群生地があります。6月初旬ごろ、この地区の保存会の方々が主催した鑑賞会が開催されます。普段はゲートに鍵がかかっていて入れませんが、年一度のこの日だけ会の人に案内してもらって入ることができます。ここでは木々の間に約 6000 株の「ベニバナヤマシャクヤク」が群生しています。絶滅寸前種として京都府指定希少野生生物に指定されており、なかなか観ることのできない花です。

※ 京都府指定希少野生生物とは？

野生生物が生態系の重要な構成要素で豊かな生活に欠かすことのできないものであることに鑑み、絶滅のおそれのある野生生物の種の保存、生物の多様性が保持された良好な自然環境の確保を通して、次代に継承するため希少種として京都府が指定したものです。京都府内に生息している野生生物 1 万 1,000 種の内約 800 種 (7%) が、絶滅のおそれのある種とされています。

日 程 : 6月8日(日) 10時集合(現地11時~15時)

集合場所 : JR 園部駅西側1階 (JR 京都嵯峨野線・京都駅 09:25 出発 → 09:53 到着)

参加費 : 500円 (昼食代・風呂代・移動費込み、但し JR 園部駅までの交通費は含まれておりません)

定 員 : 30名

持ち物 : 雨具(濡れる可能性有)・手袋・タオル・飲み物・入浴と着替えの用意(石鹸有り)

※昼食は、地元の食材を使ったお弁当をご用意します。

作業内容 : オニヒカゲワラビの小草(主にシダ類)の刈り取り。

※ ボランティアで山の整備のお手伝いの作業をします(鑑賞会も開催)

※ お土産に、山菜料理に美味しい、刈り取ったオニヒカゲワラビをお持ち帰り!

※ 終了後“かやぶきの里”を見学、自然文化村にて入浴、JR 園部駅には 18 時到着予定。

主 催 / (公社)アジア協会アジア友の会

共 催 / 近畿ろうきん地域共生推進部

協 力 / 京都労働者福祉協議会・口丹地区労働者福祉協議会・きょうと NPO センター

参加申込先 公益社団法人 アジア協会アジア友の会内 ※申込期日:5月30日(金)

「ベニバナヤマシャクヤク」ボランティアワーク係 担当 山竹・青木

電話:06-6444-0587 FAX:06-6444-0581 Email : yamatake@jafs.or.jp

